

TANITA

取扱説明書

保証書付

無線黒球式熱中症指数計 TC-310



※本書に記載されている
イラストはイメージです。

もくじ

●TC-310について	2
●正確にはかるために	3
●安全上のご注意/使用上のご注意	4
●各部の名称/付属品	7
●電池を入れる/交換する	9
●WBGTについて	12
●使いかた.1 設定する	13
●使いかた.2 表示切替	16
●使いかた.3 設定の変更をする	17
●使いかた.4 メモリー	18
●使いかた.5 通信する	21
●使いかた.6 つり下げ用アタッチメント	23
●使いかた.7 カラビナの取り付け方法	25
●使いかた.8 使用方法	26
●故障かな?	29
●仕様	31
●アフターサービスについて	33
●保証書	36

本器について準備する

使いかた

必要なとき

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

TC-310について

- ・屋外でも室内でも使用可能

普通の温度計では、日射や地面からの照り返しによる熱(輻射熱:ふくしゃねつ)を測定できません。そのため炎天下では正確なWBGT(本書P.12参照)が求められません。

本器は黒球を搭載して日射や輻射熱を測定しているため、屋内外問わず炎天下でもWBGTを測定することができます。

- ・Bluetooth®通信機能を搭載

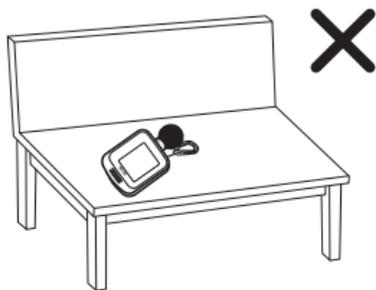
お手持ちのiPhoneと通信して日付・時刻や各測定値の記録が可能です。

- ・使用するアプリは「黒球式熱中症計」です。

タニタホームページよりアプリをダウンロードいただけます。ダウンロードについては別紙の「取扱説明書 無線黒球式熱中症指数計 iPhone専用アプリ」を参照してください。

正確にはかるために

- ・室内
フックなどにつり下げてご使用ください。
- ・屋外(日射時)
腰、リュックサックなどにつり下げ、なるべく黒球が陰にならないようにしてご使用ください。
- ・長く手に持っているると体温や湿度を拾い、測定値が変わるおそれがあります。
- ・ベンチの上や地面(コンクリートや芝生の上など)に直に置いたままでのご使用はしないでください。
※照り返しの影響で、気温は高めに、湿度は低めに評価され、正しいWBGTの計算ができません。



本器のご正しい準備方法

安全上のご注意/使用上のご注意

本書では、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷*1を負うおそれのある」内容です。		
 注意	この表示の欄は「傷害*2を負うおそれまたは物的損害*3が発生するおそれのある」内容です。		
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。
お願い	本器を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。		
お知らせ	本器の使用に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。		

※1：重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

警告

本器は熱中症を予防できる商品ではありません。
ご使用にあたっては仕様をご理解のうえ、熱中症対策の目安としてください。

なお、精度の誤差による二次災害については、弊社では一切の責任は負えませんのでご了承ください。

- | | |
|---|---|
|  禁止 | ●ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しない
▶異常があるままご使用になると、けがや事故が発生するおそれがあります。 |
| | ●本器や電池を加熱しない
▶本器の変形や電池の発火により、けがや火災のおそれがあります。 |
| | ●乳幼児や子供の手が届くところに保管しない
乳幼児や子供だけで使用させない
▶電池などの小さな部品を飲み込み、窒息するおそれがあります。
また感電やけがをするおそれがあります。 |

⚠ 警告



禁止

- 航空機内や病院など、無線機器の使用が禁止された区域内では絶対に使用しない
 - ▶ 業務用として航空機内や病院などで使用するための機能を備えておりませんので、機器類の誤作動による重大な事故の原因になるおそれがあります。
- 体内埋め込み型医療機器を使用の場合は、本器の使用について主治医に相談する
 - ▶ 電波により体内埋め込み型医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

- 分解や改造、修理をしない
 - ▶ けがや感電のおそれがあります。
- 本器に強い衝撃を与えない
 - ▶ 本器を落とす、または本器に物を落とすなど、強い衝撃を与えないください。
本器が破損して、けがをするおそれがあります。
- カラビナなどを持って振り回したりしない
 - ▶ 当たってけがをするおそれがあります。
 - ▶ 破損するおそれがあります。

取り扱い、保管について



禁止

- 高濃度の揮発性有機化合物、酸、アルカリ、腐食性ガス、還元性ガス、シリコン、スプレーなど強いにおいのある環境下で使用、保管しない
 - ▶ 故障のおそれがあります。
使用しないときはガスなどの影響を防ぐため、付属の保管袋に入れて保管してください。
- 保存環境を超える高温、低温、高湿、低湿で長時間の使用、保管しない
 - ▶ 正確な測定ができなくなるおそれがあります。
保存環境を超えた状態で長時間置かれた場合は十分換気がされた、保存が可能な環境に移動して、12～24時間程度放置してから使用してください。

安全上のご注意/使用上のご注意(つづき)

取り扱い、保管について



禁止

- 通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しない
 - ▶本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。
 - ▶電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔の近くなどから可能な限り遠くに離れてご使用ください。



必ず守る

- 十分換気をされた雰囲気で使用や保管をする。

お手入れについて



禁止

- アルコールや熱湯、シンナーやベンジンなどは使用しない
 - ▶故障や部品の割れ・変色などのおそれがあります。本体の汚れは柔らかい布で拭いてください。



必ず守る

- ボタンの隙間や通気口などに粉塵やほこりが入り込んだときは、ほこりを吸い取るなど掃除をしてください
 - ▶ボタンの動きが悪くなったり温度、湿度が正しく表示できなくなる場合があります。

防じん・防水について



禁止

- 水に浸けない、水洗いはしない
 - ▶通気口内部のセンサーが水で濡れた場合は、乾くまでは温度・湿度が正しく測定できないことがあります。
- 電池フタが外れた状態では使用しない
- 砂やほこりなどの多いところで電池フタを開閉しない
- 40℃以上のお湯や蒸気をかけない
 - ▶JIS規格のIP65(防じん・防水性能)を満たすよう設計されておりますが、使用状況により防じん・防水性能の維持が困難になる場合があります。また、破損や故障の原因になったり正しい測定ができなくなります。



必ず守る

- 電池フタのスライドロックはしっかりと閉じる

各部の名称/付属品

〈表面〉

黒球

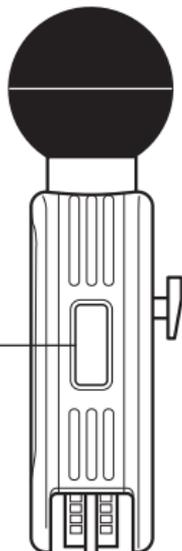
表示部

通気口



〈側面〉

設定・
表示切替/
メモリー
ボタン



〈裏面〉

カラビナ(付属品)



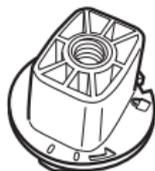
つり下げ用アタッチメント
(付属品)

決定・
表示切替/
通信ボタン

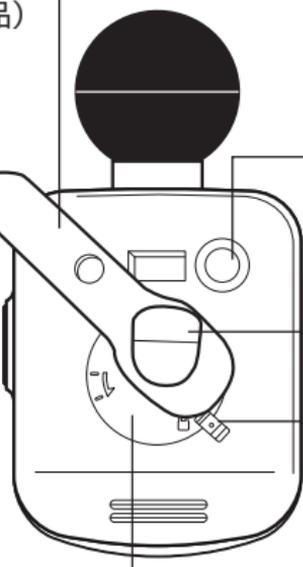
フック

スライド
ロック

〈三脚取り付け用電池フタ〉



(付属品)

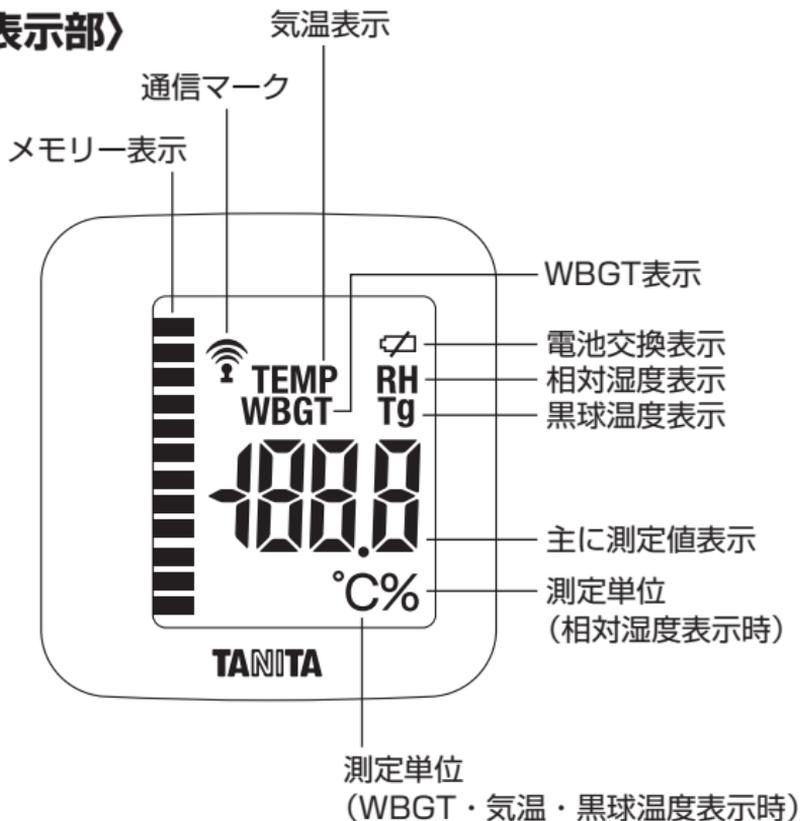


電池フタ

本器について準備する

各部の名称/付属品(つづき)

〈表示部〉

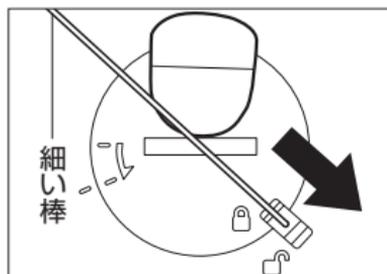


付属品

- 取扱説明書(本書)保証書付
- 取扱説明書(別紙)無線黒球式熱中症指数計
iPhone専用アプリ
- つり下げ用アタッチメント×1本
- カラビナ×1個
- 三脚取り付け用電池フタ×1個
- お試し用電池：CR2032コイン形リチウム電池×1個
- 保管用袋 (本体梱包)

※不足しているものがありませんでしたら、弊社お客様サービス相談室
(裏表紙参照)までご連絡ください。

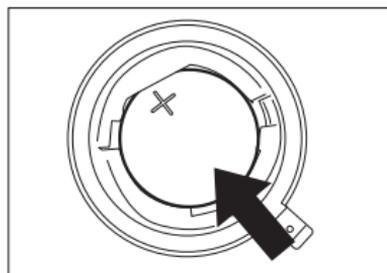
電池を入れる/交換する



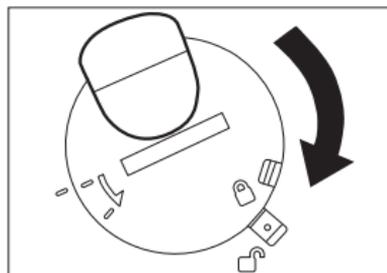
1. スライドロックのくぼみに細い棒を入れて矢印の方向ロック解除に移動させる。



2. 電池フタをメダル形状のものを使用して外す。



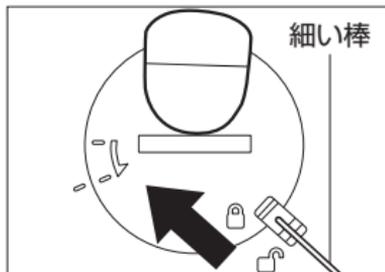
3. 電池(CR2032)を⊕側を上にして、矢印の方向から入れる。



4. 電池フタを矢印の方向に回す。

本器について準備する

電池を入れる/交換する(つづき)



5. スライドロックのくぼみに細い棒を入れて矢印の方向ロック位置に移動させる。

電池が消耗すると、表示画面に「」が表示されます。速やかに新しい電池(CR2032)と交換してください。

お知らせ

- 電池を取り出すときは細い棒などで取り出してください。

⚠警告

- 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。
 - ▶誤飲のおそれがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。



禁止

毒性等に関するお問い合わせ先
(公財)日本中毒情報センター 中毒 110 番
(大阪)072-727-2499(24 時間対応)

お願い



禁止

- 指定の電池(CR2032)以外は使用しないでください。
▶故障のおそれがあります。



必ず守る

- 電池は⊕⊖の方向を正しく入れてください。
▶故障するおそれがあります。
(長期間ご使用にならない場合は電池を本器から取り外してください。)

お知らせ

- 付属の「お試し用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短くなっている場合があります。
- 使用済み電池はお住まいの市区町村の廃棄方法にしたがってください。
- 使用済みリチウム電池を捨てる場合は、必ず端子⊕⊖をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。

WBGTについて

WBGTについて

WBGT(Wet-bulb globe temperature、湿球黒球温度)とは、暑さの厳しさの程度を示す暑熱指数であり、暑さ指数とも言われています。気温だけでなく、汗のかき方に関係する湿度、日射・照り返しなどの輻射熱(ふくしゃねつ)を取り入れて計算される暑熱指数のことで、乾球温度(気温)、湿球温度(湿度に関係)と黒球温度(輻射熱)の値を使って計算します。単位は(°C)です。

日射のある場合

$$0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$$

日射のない場合

$$0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$$

本器では、乾球温度は温度センサーで測定し、湿球温度は湿度センサーで測定した相対湿度と乾球温度より演算して求めています。黒球温度は直径33mmの黒球で測定した値より標準の直径150mmの黒球温度に換算しています。また、本器では、乾球温度(気温)と黒球温度の差を利用して「日射がある場合」または「日射のない場合」を自動で判断してWBGTを計算しています。

使いかた.1 設定する

日付・時刻設定、サンプリング時間設定をしてください。

: 設定・表示切替 / メモリーボタン
: 決定・表示切替 / 通信ボタン

※設定数字が行きすぎた場合は設定・表示切替/メモリーボタン  を押し続けて設定をやり直してください。

日付を設定する

例:2024年 8月12日に設定する場合

電池を入れると電源が入り、設定画面が表示されます。

年の設定 ※設定範囲2024年～2049年

 を押して
「24」を選択する
※長押し早送り

 を押して決定



月の設定

 を押して
「08」を選択する
※長押し早送り



 を押して決定



日の設定

 を押して
「12」を選択する
※長押し早送り



 を押して決定



本器について準備する

使いかた

使いかた.1 設定する(つづき)

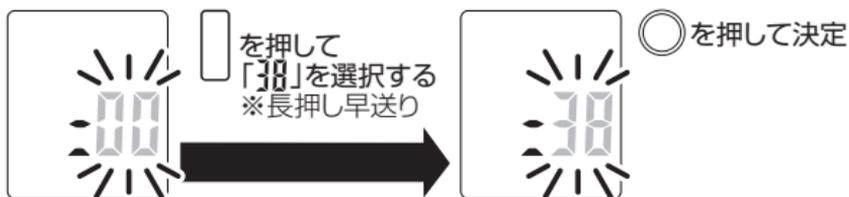
時刻の設定をする

例:午前10時38分に設定する場合
(24時間表示 平均月差±30秒)

時の設定



分の設定



お知らせ

- iPhoneと通信を行うとiPhone側の日付・時刻情報が本器に反映されます。

サンプリング時間の設定をする

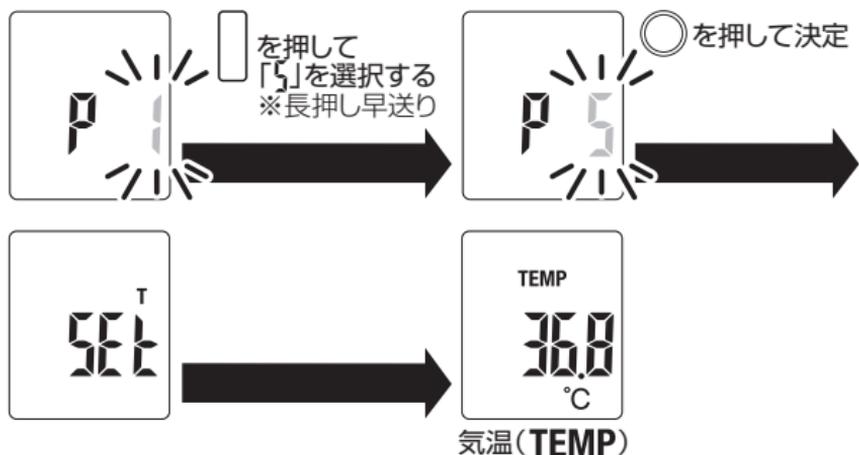
サンプリング時間の設定をしてください。

例：5分に設定する場合

設定したサンプリング時間が経過すると日付・時刻と各測定値を記録します。

サンプリング時間の設定は下記の中から選択ができます。

P 1:1分・P 5:5分・P 10:10分・P 30:30分・P 60:60分



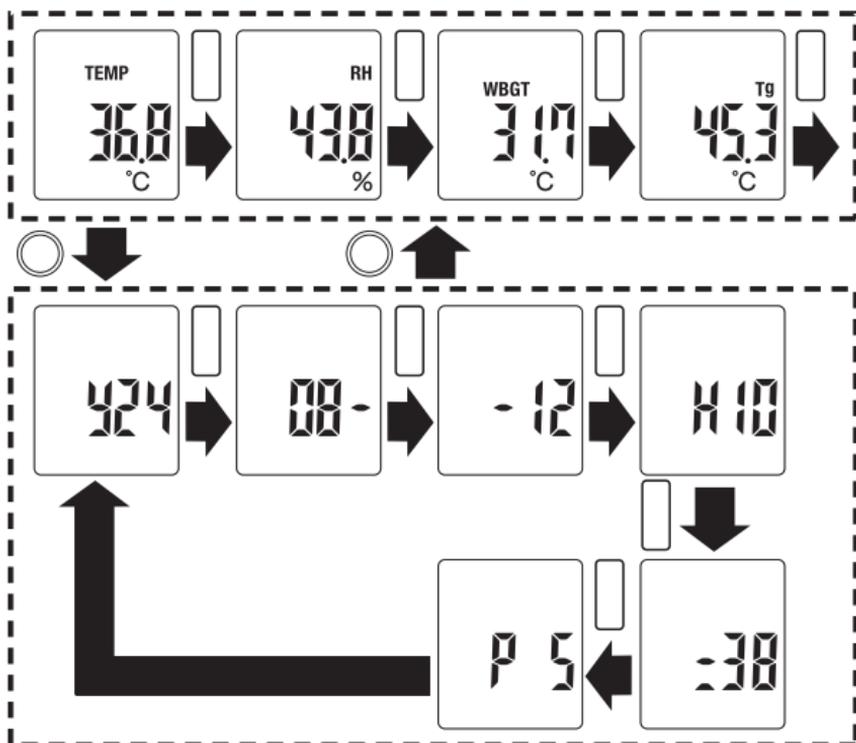
使
い
か
た

以上で基本的な設定は終了です。

使いかた.2 表示切替

気温 (TEMP)、相対湿度 (RH)、WBGT、黒球温度 (Tg) の表示を切り替えて確認することができます。

1. 各測定値表示中に設定・表示切替/メモリーボタン  を押すと表示が切り替わる。



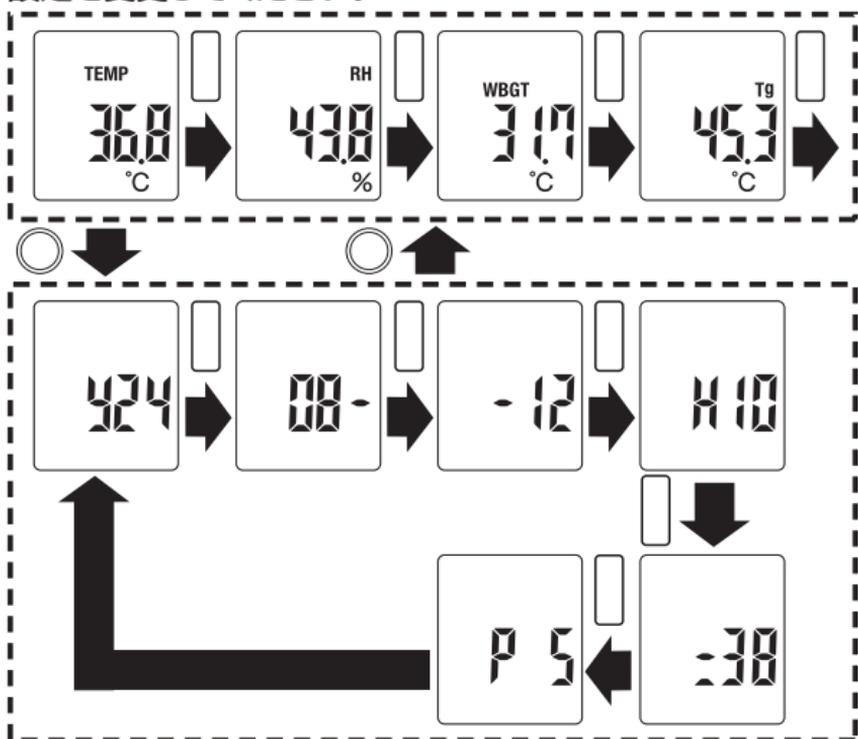
2. 各測定値表示中に決定・表示切替/通信ボタン  を押すと日付・時刻、サンプリング時間表示に切り替わる。
設定・表示切替/メモリーボタン  を押すと表示が切り替わる。
3. 日付・時刻、サンプリング時間表示中に決定・表示切替/通信ボタン  を押すと各測定値表示に戻る。

使いかた.3 設定の変更をする

日付・時刻、サンプリング時間の設定を変更します。

各測定値表示中に決定・表示切替/通信ボタン○を押して日付・時刻、サンプリング時間表示に切り替えてから決定・表示切替/通信ボタン○を約3秒間長押ししてください。

本書P.13～P.15参照して日付・時刻、サンプリング時間の設定を変更してください。



○ 約3秒間
長押し

設定の変更が完了したら決定・表示切替/通信ボタン○を押すと各測定値表示に戻ります。

お知らせ

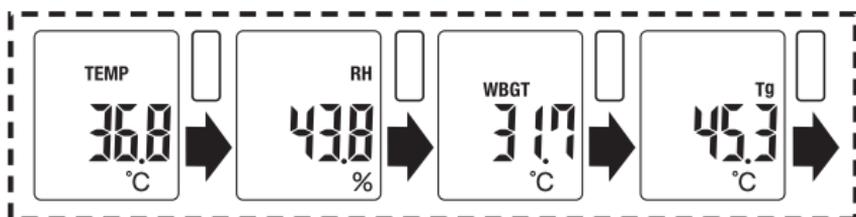
メモリー表示中は設定の変更はできません。
決定・表示切替/通信ボタン○を長押ししても
各測定値表示に戻ります。

使いかた.4 メモリー

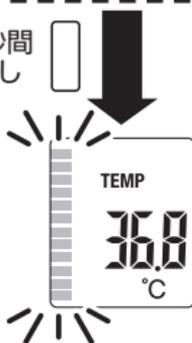
メモリーする

日付・時刻と気温(TEMP)、相対湿度(RH)、WBGT、黒球温度(Tg)の各測定値を設定したサンプリング時間で記録します。

- 1.各測定値表示中に設定・表示切替/メモリーボタン  を約3秒間長押しすると記録を開始する。



約3秒間
長押し 

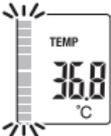
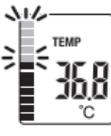
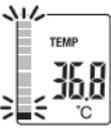
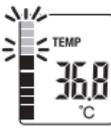
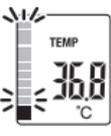
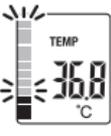
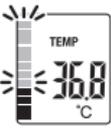
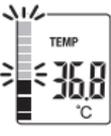


- 2.メモリー表示中に設定・表示切替/メモリーボタン  を約3秒間長押しすると記録を停止して各測定値表示に戻る。

メモリー件数を見る

メモリー表示の点灯数でメモリー件数を確認ができます。

・メモリー最大件数は30000件です。

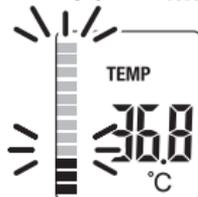
メモリー件数	メモリー表示点灯数	メモリー件数	メモリー表示点灯数
0~2499	0 	17500~ 19999	7 点灯 
2500~ 4999	1 点灯 	20000~ 22499	8 点灯 
5000~ 7499	2 点灯 	22500~ 24999	9 点灯 
7500~ 9999	3 点灯 	25000~ 27499	10 点灯 
10000~ 12499	4 点灯 	27500~ 29999	11 点灯 
12500~ 14999	5 点灯 	30000	12 点灯 
15000~ 17499	6 点灯 		

使
い
か
た

使いかた.4 メモリー(つづき)

例:7500~9999メモリー件数の場合

メモリー表示が下から3つ目まで点滅から点灯に変わります。



お知らせ

- 30000件を超えるメモリーはできません。
- 30000件になるとメモリー表示が全点灯して、「FULL」と表示します。
- 速やかにiPhoneへ送信してください。
 - ▶メモリーをご使用になった場合、こまめに送信することをお勧めします。
- 表示画面に「」が表示されたらメモリー送信はできません。
 - ▶速やかに新しい電池(CR2032)と交換してください。



使いかた.5 通信する

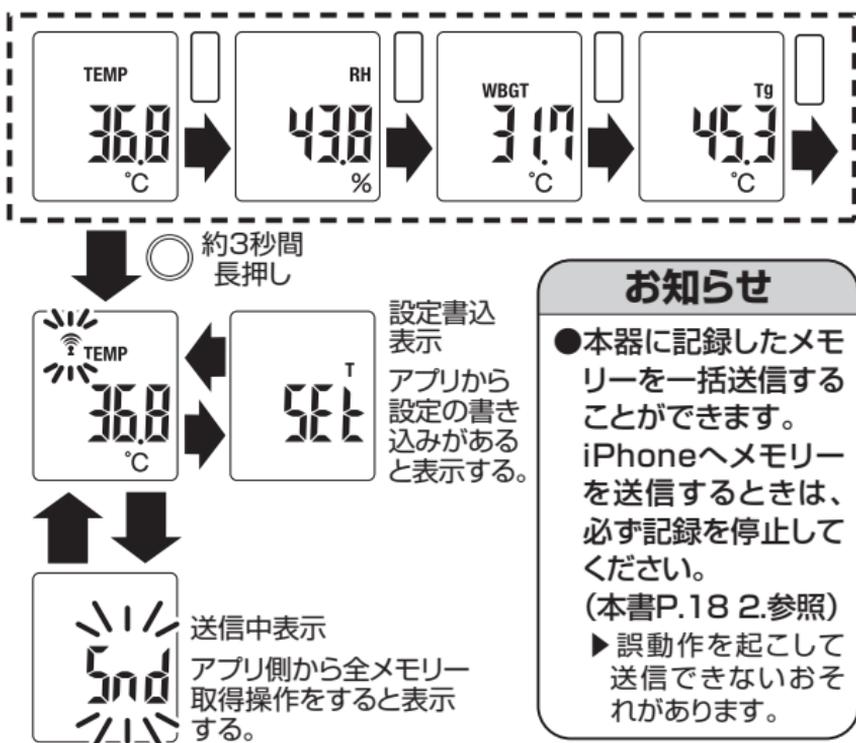
専用のアプリを接続すると、日付・時刻と気温(TEMP)、相対湿度(RH)、WBGT、黒球温度(Tg)の各測定値をBluetooth通信でiPhoneへ送信できます。

1. iPhoneのBluetooth設定をONする。

- ・通信できる距離は見通しのよいところで約5mです。
 - ・本器とiPhoneの間に障害物がある場合、電波の伝達距離が短くなります。
- また、本器の近くで電波障害が発生している場合、測定結果を送受信できない場合があります。

2. アプリを起動する。

3.各測定値表示中に決定・表示切替/通信ボタン(○)を約3秒間長押しすると接続を開始する。



使いかた.5 通信する(つづき)

- 4.アプリと本器が接続されると、ダッシュボード画面に測定値が表示される。(別紙取扱説明書 無線黒球式熱中症指数計 iPhone専用アプリP.3参照)

表示部の通信マーク  で通信状態(切断/接続待機/接続)を確認することができます。

通信マーク 表示状態	表示なし		
通信状態	切断	接続待機	接続

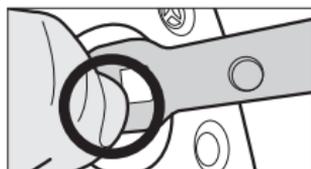
- 5.接続表示中に決定・表示切替/通信ボタン  を約3秒間長押しすると接続を切断して各測定値表示に戻る。

使いかた.6 つり下げ用アタッチメント

つり下げ用アタッチメントの取り付け方法

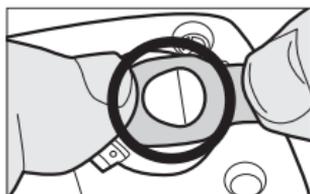
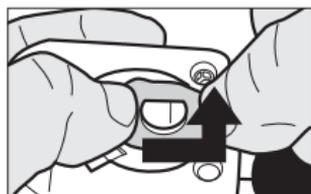
⚠注意

- つり下げ用アタッチメントを必要以上に引っ張らないでください。
▶ 切れてけがをするおそれがあります。
- 電池フタのフックは付属のつり下げ用アタッチメント以外は取り付けないでください。また、フック部分を引っ掛けて使用しないでください。
▶ フックが破損してけがをするおそれがあります。

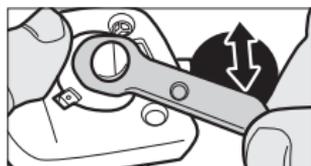


1. つり下げ用アタッチメントの四角い穴を電池フタのフックに合わせる。

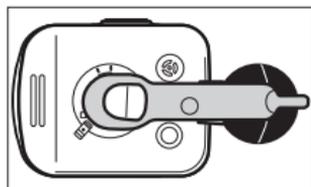
2. 左手親指でつり下げ用アタッチメントの根元をしっかり抑える。



3. 右手でつり下げ用アタッチメントを持って、ひっぱり持ち上げながらフックへはめ込む。

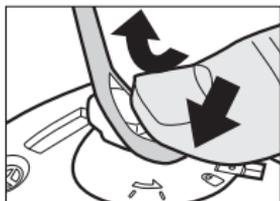


4. 完全にフックに入っているかを確認するためにつり下げ用アタッチメントを左右に動かしてから黒球の裏側に来る位置に合わせる。



使いかた.6 つり下げ用アタッチメント(つづき)

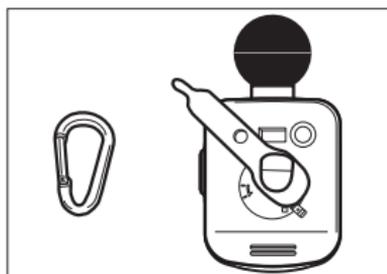
つり下げ用アタッチメントの取り外し方法



つり下げ用アタッチメントが付いている電池フタのフックを親指で抑え、つり下げ用アタッチメントを上側(矢印方向)に引っ張って外す。

使いかた.7 カラビナの取り付け方法

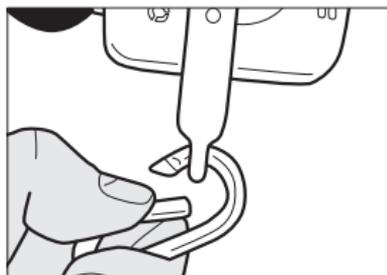
つり下げ用アタッチメントを電池フタのフックに取り付けてからカラビナを取り付けます。



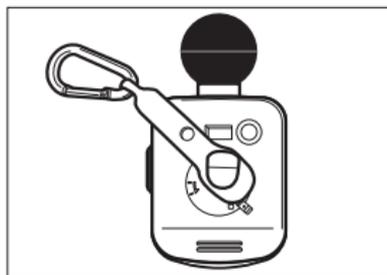
1. つり下げ用アタッチメントを電池フタのフックに取り付けた状態でカラビナを用意する。



2. カラビナを開ける。



3. カラビナをつり下げ用アタッチメントの取り付け穴に通す。



4. カラビナ取り付け終了。

カラビナを取り付け終わったら、ズボンのベルト通しなどにつり下げて使用してください。

使いかた.8 使用方法

⚠ 注意



禁止

- 高温 (気温 60.0℃を超える) になる場所 (密閉された車内など)、ストーブなどの暖房器具の近くでは使用しない。
 - ▶ 本器の使用温度範囲は -10.0℃～ 60.0℃です。範囲を超えて使用した場合は表示が見えなくなったり、故障のおそれがあります。



必ず守る

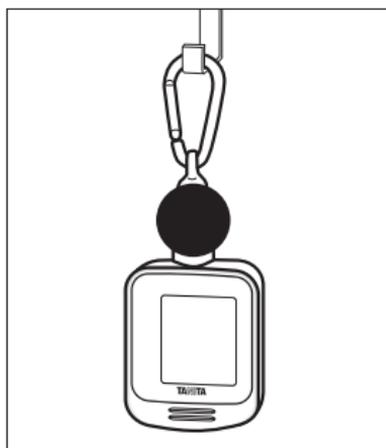
- 電源を入れて表示値が安定するまで10分以上お待ちください。
- 地面から高さは90cm (腰)～ 150cm で使用してください。
 - ▶ 90cm よりも低すぎたり、150cm よりも高すぎると、WBGT の誤差が大きくなるおそれがあります。

お知らせ

- つり下げ式のため置いた状態で使用できません。
- 風速が0.3m/s未満、または3m/sを超えると正しく測定できないおそれがあります。
- 特に冬場、身に付けた場合、吊り下げ位置によっては体温の影響で気温 (TEMP) が周囲の気温より高く表示されるおそれがあります。
- 三脚などを使う場合、十分な強度のあるものにしっかりと固定してください。
 - ▶ 転倒などによる、けがや故障のおそれがあります。

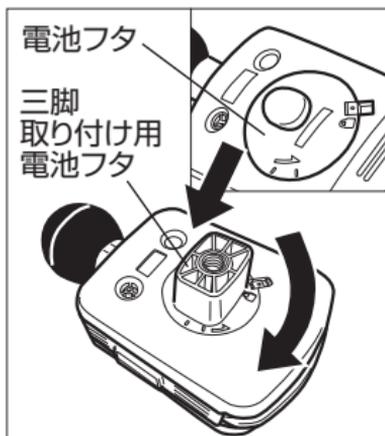


1.屋外で使用する場合
ズボンのベルト通しなどに
カラビナなどでつり下げて
使用する。

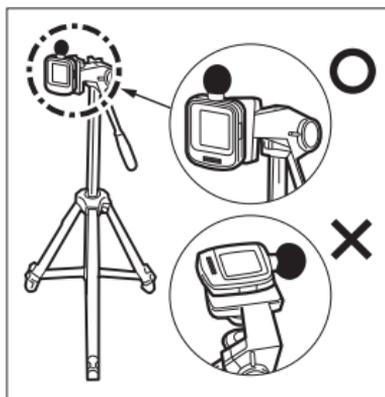


2.室内で使用する場合
フックなどにつり下げて使用
する。

使いかた.8 使用方法(つづき)



- 3.三脚に取り付けて使用する
場合電池フタを三脚取り付
け用電池フタに交換して三
脚に取り付ける。



お知らせ

- 三脚への取り付け姿勢は黒球が上になるようにセットしてください。
▶黒球が横向き(表示面が上)になっていると「気温」などが通常より高くなり正確にWBGTが測れません。
- 三脚は付属していません。
- 三脚に取り付けるときは三脚の取扱説明書をお読みください。
- 三脚取り付け用電池フタのめねじは呼び1/4を用いています。

故障かな？

☑マークが点灯した	電池が消耗してすべての動作が停止します。速やかに新しい電池(CR2032)と交換してください。(本書P.9～P.11参照)
黒球温度(Tg)以外「----」表示が出た	電池を入れ直してください。症状が改善されない場合は速やかに新しい電池と交換してください。(本書P.9～P.11参照)
電池を入れたのに何も表示しない	電池の向きはあっていますか？ 電池の⊕⊖の向きをお確かめください。(本書P.9～P.11参照)
	電池が消耗しています。速やかに新しい電池(CR2032)と交換してください。(本書P.9～P.11参照)
表示される気温(TEMP)が高く感じる	身に付けた場合、吊り下げ位置によっては、体温の影響で気温(TEMP)が周囲の気温より高く表示されるおそれがあります。
表示される温度や湿度の測定値が変化する	通気口部分を手でふさいだ場合、体温や湿度を拾い測定値が変わるおそれがあります。(本書P.3参照)
相対湿度(RH)が高いあるいは低い	保存環境を超える高温、低温、高湿、低湿で長時間の使用、保管すると、正確な測定ができなくなるおそれがあります。 ▶ 保存環境を超えた状態で長時間置かれた場合は、十分換気がされた、保存が可能な環境に移動して、12～24時間程度放置してから使用してください。 高濃度の揮発性有機化合物、酸、アルカリ、腐食性ガス、還元性ガス、シリコン、スプレーなど強いにおいのある環境下で使用や保管した場合、故障のおそれがあります。 ▶ 弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。(本書P.5参照)

使いかた

必要なとき

故障かな？(つづき)

電池の消耗が速い	お客様の使用環境条件により、電池寿命が短くなることがあります。 ・Bluetooth通信の接続時間が長い場合。
通信マークが ❶と表示される	iPhoneのBluetooth設定をONし、アプリを起動して通信接続してください。 (本書P.21参照)
	システムエラーです。 故障のおそれがあります。 ▶弊社お客様サービス相談室 (裏表紙参照)までご連絡ください。
	センサー異常です。 故障のおそれがあります。 ▶弊社お客様サービス相談室 (裏表紙参照)までご連絡ください。
	通信エラーです。 故障のおそれがあります。 ▶弊社お客様サービス相談室 (裏表紙参照)までご連絡ください。
	メモリーが30000件記録されています。 速やかにiPhoneへ送信してください。 ▶メモリーをご使用になった場合、こまめに送信することをお勧めします。 (本書P.21参照)

仕様

規 格	JIS B 7922:2023 準拠	
精 度 区 分	クラス2	
日 付 ・ 時 刻	年月日・時分	
WBGT	測定範囲	0.0~50.0℃ 0.1℃単位 (0.0℃未満は $\downarrow 0$ 表示、 50.0℃を超えると \uparrow 表示)
	精 度	15.0~40.0℃ \pm 2.0℃
気 温 (TEMP)	測定範囲	-10.0~60.0℃ 0.1℃単位 (-10.0℃未満は $\downarrow 0$ 表示、 60.0℃を超えると \uparrow 表示)
	精 度	-10.0~60.0℃ \pm 1.0℃
相対湿度 (RH)	測定範囲	0.0~100.0% 0.1%単位
	精 度	30.0~90.0% \pm 3.0% それ以外は \pm 5.0%
黒球温度 (Tg)	測定範囲	0.0~60.0℃ 0.1℃単位 (0.0℃未満は $\downarrow 0$ 表示、 60.0℃を超えると \uparrow 表示)
	精 度	0.0~60.0℃ \pm 1.0℃
WBGT・気温・ 相対湿度測定間隔		約3秒に1回
使用範囲	気 温	-10.0~60.0℃
	相対湿度	0.0~100.0%
	風 速	0.3~3m/s
保存環境	気 温	5.0~60.0℃
	相対湿度	20.0~80.0%(結露なきこと)

必要なき

仕様(つづき)

防じん防水保護等級	IP65(注)
通信方式	Bluetooth Low Energy technology
通信距離	約5m(見通しのよい空間距離)
メモリー	30000件(年月日・時刻、気温、相対湿度、WBGT、黒球温度を記録する)
サンプリング時間	1分、5分、10分、30分、60分
電源	3VDC CR2032コイン形 リチウム電池×1個
電池寿命	約3カ月 (Bluetooth通信の使用状況による)
寸法・質量	約幅60×高さ112×奥行33mm 約79g(電池含まず、吊り下げ用 アタッチメント、カラビナ含む)
主な材質	耐熱ABS、PMMA
付属品	取扱説明書(本書)保証書付、 取扱説明書(別紙)無線黒球式熱中症 指数計iPhone専用アプリ、 つり下げ用アタッチメント、 カラビナ、三脚取り付け用電池フタ、 お試用電池:CR2032コイン形 リチウム電池、保管用袋(本体梱包)

(注)IP65とは「粉じんが内部に侵入するのを完全に防止するもの」「あらゆる方向からの噴流水を受けても有害な影響がないもの」というJIS C 0920の規格です。

- ・ Bluetoothのワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社タニタはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ・ iPhoneは米国およびほかの国々で登録されたApple Inc.の商標です。

- ※使用しないときはガスなどの影響を防ぐため、付属の保管袋に入れて保管してください。
- ※本器には電波法により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されています。海外でご使用になると罰せられることがあるため、日本国内でご使用ください。
- ※デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ※本器の破棄について
お住まいの市区町村の定めに従って、電池を外してから処分してください。
廃棄について不明な点がある場合は、お近くの自治体にご相談ください。
小型家電リサイクル法に基づき、お住まいの市区町村または、認定事業者による回収にご協力ください。

アフターサービスについて

1、保証書について

保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。なお、販売店によるお買い上げ日の記入に代替して、購入証明書(購入時のレシートなど)はお買い上げ日を証明するものになりますので、保証書とあわせて大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2、修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。保証書にお買い上げ日の記入が無い場合は、お買い上げ日を証明できる購入証明書(購入時のレシートなど)をあわせてお送りください。
- ・保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

〈無料修理規程〉

- 1、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
- 2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。保証書にお買い上げ日の記入が無い場合は、購入証明書もあわせてお送りください。
- 3、ご贈答品などで保証書に必要な事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
- 4、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - ハ、付属品、消耗品の故障および交換
 - ニ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - ホ、保証書の提示がない場合
 - ヘ、保証書などでお買い上げ日、お客様名、販売店名を証明できない場合、あるいは誤った情報が提示された場合
- 5、保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 6、保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本保証書は、無料修理規程により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※本保証書にお買い上げ日の記入が無い場合は、購入証明書もあわせてご提示ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	無線黒球式熱中症指数計 TC-310			
保証期間	本体 お買い上げ日より1年			
お買い上げ日	年	月	日	
お客様	お名前			様
	ご住所			
	お電話	()		
販売店	店名・所在地			
	電話	()		

株式会社 **TANITA**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス

<https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00(祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1